



【インタビュー】
株式会社山田屋本店 代表取締役社長
秋沢 淳雄 さん

「青天の霹靂」は、三村知事のトップセールスをはじめ積極的なPRが功を奏し、首都圏でも話題を呼び、うちでも60〜70トンがすぐに売り切れました。

従来のお米のパッケージにはない色使いやインパクトのあるデザインが売り場でもパッと目を引き、召し上がったお客様からは、「新しい食感で、しっかりした甘みや旨みがあったておいしい」と、大変好評でした。

「青天の霹靂」がけん引役となり、5年、10年後には、青森のお米が全国のトップブランド米に成り得るチャンスもあります。国内だけでなく海外のマーケットも視野に入れて、ぜひトップブランドを目指してほしいと思っています。

当社は、全国から厳選したお米を販売する専門店、創業11年、私で5代目です。東京都調布市の本店のほか、銀座三越、小田急百貨店町田店に直営店を構え、米・食味鑑定士、お米マイスターがアドバイザーを行いながら約60種類のお米を販売しています。



でもパッと目を引き、召し上がったお客様からは、「新しい食感で、しっかりした甘みや旨みがあったておいしい」と、大変好評でした。今年が勝負の年！

世界のマーケットを視野に トップブランドを目指してほしい 首都圏でも大好評の 「青天の霹靂」

Topics



六本木ヒルズとのコラボレーション
5月28日(土)、東京都港区にある六本木ヒルズ「けやき坂コンプレックス屋上庭園」(地上45m)において、「青天の霹靂」田植えイベントを行いました。

このイベントは、都市の自然をより身近に感じてもらうとともに、田植えを通じて日本やその地方ならではの文化などを学んでもらおうと、六本木ヒルズを運営する森ビル株式会社と県がコラボレーションしたものです。

この日は、六本木ヒルズに住んでいる方や、お勤めの方とその家族およそ140名が参加し、素足で田んぼに入っ、大変楽しそうに苗を植えていました。

総合販売戦略課 ☎017-734-9573

あおもり米のさまざまな品種



【つがるロマン】
「コシヒカリ」の孫、「あきたこまち」の子に当たる品種で、食味、品質に優れたあおもり米のエースです。作付面積は県内2位で現在も県産米の看板品種として愛されています。



【まっしぐら】
収量性やブレンド特性に優れており、県内で最も作付けが多い品種です。あおもり米の食味・品質追求のため「まっしぐら」に、そして生真面目に取り組む思いを込め、平成18年にデビューしました。

【ほっかりん】(低アミロース米)
一般品種に比べ粘りが強い低アミロース米で、モチモチした食感が特徴です。寒さに強く実りが早い品種なので、気象条件が厳しい地域での栽培に向いています。

【紫の君】[式部糯] (紫黒米)
玄米の外皮にアントシアニンという紫の色素が含まれ、ポリフェノール類やビタミン類が豊富で、加工食品等に利用できます。

【あさゆき】(低アミロース米)
一般品種に比べ粘りが強い低アミロース米で、軟らかく粘りが強いので、食味向上のための混米用や、冷凍押し寿司などの加工調理用としても利用できます。

【華想い】(酒米)
大吟醸酒向けの酒造好適米で、できたお酒は口当たりが良くフルーティな香りで、すっきりとした味わいです。

【華さやか】(酒米)
米に含まれるタンパク質の構成が一般品種と違うため、できたお酒は淡麗でさっぱりとした味わいです。

農産園芸課 ☎017-734-9480

10月の「おいしい青森が全国へ世界へ」関連番組 放送予定

放送局	番組名	放送日時
青森放送	大好き、青森県。	10月23日(日) 17:00~17:15
青森テレビ	みんなの県庁!	10月 8日(土) 16:55~17:00
青森朝日放送	メッセージ (3回シリーズ)	10月 1日(土) 9:30~9:35
		10月 8日(土) 9:30~9:35
		10月15日(土) 9:30~9:35

首都圏での「青天の霹靂」PR活動

平成27年産は、生産量が少なかったことから、県内中心の販売となりましたが、首都圏等においても宣伝販売対策を展開しました。

具体的には、スーパーや百貨店等で行う「青森フェア」の場を利用した試食PRや、北海道新幹線開業記念メニューとして、東京駅におけるおむすび販売などを実施しました。

また、10月24日(土)、25日(日)は、デビュー記念イベント『「青天の霹靂」がやってきた! 青山青森村』を東京都港区南青山で実施しました。これは、来場者に「青天の霹靂」という文字を筆で短冊に書いてもらい、それと引き換えに、「青天の霹靂」PR隊が中に入っている自飯機からおむすびが貰えるというイベントです。会場には多くのお客様が訪れ、「食べてみたかったので嬉しい」、「おいしかった」、「久しぶりの習字は緊張したけど、楽しかった」、「自飯機がおもしろかった」など、うれしいお声をいただきました。

今年も消費者へ「青天の霹靂」のおいしさを伝えるために、試食PRやユニークなイベント等を実施する予定です。

詳しくは、[青天の霹靂 米](#) 🔍検索



昨年の「青天の霹靂」PR活動の様子